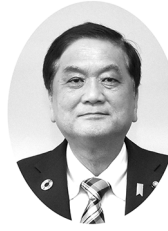


防災減災対策の拡充について

大森 貴之



恐れがあり閉鎖する。そのため避難者は他の指定避難所に移動していただく。

〔質問〕近年世界的気候変動に伴う異常気象等により風水害が頻発、加えて地震大国である日本においては、いついかなるときに地震災害に見舞われるか分からない。地震災害発生時に伴う避難所生活中に風水害の危険が生じた際、風水害時には本来開所されていない5カ所に、地震被害で退避しておられる方々への対応を伺う。

〔質問〕5施設の移動先に受け入れ計画があるのか伺う。

〔答弁〕〔危機管理課長〕それぞれ白石第二小学校、中央公民館、越河小学校、大平小学校、福岡小学校に移動していた。

〔質問〕避難所間の移動が必要となった場合の移動方法を伺う。

〔答弁〕〔市長〕各自避難が原則となるが、急激な大雨などにより移動が困難な場合には、消防署や消防団、自衛隊などに移動や避難誘導の支援をいただきたいと考えている。

〔答弁〕〔危機管理課長〕白石中学校、スポーツセンター、越河公民館、大平公民館、福岡中学校の5施設は、浸水などの

〔質問〕避難所生活で最

も苦勞するのがトイレ問題で、避難者数に対応できるトイレの数があるのか伺う。

〔答弁〕〔危機管理課長〕東日本大震災の経験からトイレ数の確保に努めており、自動排せつ処理トランク型ポータブルトイレ一式を各指定避難所などに1セットずつ配備することになっている。

〔質問〕線状降水帯の発生等により、用水路や覆蓋のない側溝において境界線が不明となり転落等の事故が発生している。氾濫水発生時でも境界線が判断できる標識を常設できないのか伺う。

〔答弁〕〔市長〕すべてに標識を設置することは困難だが、転落の恐れがあり必要と思われる箇所には設置を検討していきたい。

スパッシュランドパークの今後について

四電 英夫



〔質問〕スパッシュランドパークは平成8年に開園し、ピンクのシバザクラが三面に咲き乱れ小原の観光名所となっていたが、現在では見られなくなった。今後の見通しについて伺う。

〔答弁〕〔都市創造課長〕災害や気候変動によりシバザクラの開花状況が悪化したため、土壌改良や補植を行なってきたことからそれによって花として、宿根フロックスや夏水仙などを植栽している。

〔質問〕今後シバザクラを植栽する予定はあるのか伺う。

〔答弁〕〔都市創造課長〕

シバザクラにこだわらず、ピンクの花が咲く宿根フロックスに順次植え替えを予定している。

〔質問〕今後の対応について伺う。

〔答弁〕〔都市創造課長〕管理を委託している小原地域活性化推進協議会や本市のフラワーディレクターと相談して検討していく。

◎教育現場における不適切行為への対応について

〔質問〕教育現場での教師による盗撮や不適切行為が報じられたが、大きな驚きと非常に残念な気持ちである。本市には当然発生していないことではあるが、教育委員会としてどのような対策を取られたか伺う。

〔答弁〕〔教育長〕このような行為は児童生徒の尊厳と権利を著しく侵害し、心身に重大な影響を与えるものであり決してあってはならないものである。子どもたちに誠実に向き合っている教師、さらには学校教育全体の信用を失墜させるものであり、許されないものであると認識している。

〔質問〕教育委員会の対応を伺う。

〔答弁〕〔教育長〕毎月の校長・教頭会議で、県作成のリーフレット等を活用し、服務規律の確保に取り組むよう指導している。各学校においても職員会議や研修会で、服務規律確保と不適切行為の未然防止に努めている。

〔質問〕学校側の受け止め方を伺う。

〔答弁〕〔教育専門監〕同じ教職員として強い憤りを感じている。教職員の意識向上に向け、服務規律の研修会を開き指導していくとの報告を受けている。